

Mizuho Daily Market Report

2024/5/21

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.74	156.26	+0.61	+0.04
EUR	1.0872	1.0857	▲0.0012	+0.0067
AUD	0.6695	0.6667	▲0.0026	+0.0059
SGD	1.3454	1.3475	+0.0025	▲0.0060
CNY	7.2319	7.2354	+0.0111	+0.0020
MYR	4.6846	4.6862	▲0.0015	▲0.0433
THB	36.01	36.03	▲0.17	▲0.78
IDR	15977	15975	+20	▲105
PHP	57.87	57.90	+0.28	+0.03
INR	83.34	83.33	+0.00	▲0.20
VND	25451	25454	+5	+2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.443%	+2.3 bp	▲4.3 bp
日本(10年)	0.981%	+3.2 bp	+4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.529%	+1.4 bp	+1.9 bp
オーストラリア(5年)	3.921%	+2.9 bp	▲9.3 bp
シンガポール(5年)	3.223%	+4.7 bp	▲6.2 bp
中国(5年)	2.113%	▲1.1 bp	+1.1 bp
マレーシア(5年)	3.675%	+0.2 bp	▲6.6 bp
タイ(5年)	2.491%	+2.8 bp	▲1.8 bp
インドネシア(5年)	6.841%	▲1.4 bp	▲11.1 bp
フィリピン(5年)	6.344%	+6.4 bp	▲13.7 bp
インド(5年)	7.089%	+0.0 bp	▲3.1 bp
ベトナム(5年)	2.150%	+0.0 bp	▲5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,806.77	▲0.5%	+1.0%
N225(日本)	39,069.68	+0.7%	+2.3%
STOXX50(ユーロ圏)	5,074.34	+0.2%	▲0.1%
ASX(オーストラリア)	4,590.38	+0.1%	+0.3%
FTSE(シンガポール)	3,314.05	+0.0%	+0.3%
SSEC(中国)	3,171.15	+0.5%	+0.7%
SENSEX(インド)	74,005.94	+0.1%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	7,266.69	▲0.7%	+2.4%
KLSE(マレーシア)	1,627.50	+0.7%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,682.78	+1.0%	+1.2%
SETI(タイ)	1,378.70	▲0.3%	+0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,277.58	+0.4%	+3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.61	+0.6%	+2.8%
金	2,425.31	+0.4%	+3.8%
原油(WTI)	79.80	▲0.3%	+0.9%
銅	10,800.81	+1.9%	+7.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.10	—	156.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.1950	—	7.2480
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台後半でオープン。日経平均株価の大幅上昇や五・十日に伴う実需のドル買いに156円台手前まで上昇。その後155円台後半レベルまで値を戻し海外時間に渡った。アジア通貨は軟調に推移。ドル高を受けアジア通貨は対ドルで小幅に下落した。

NY市場のドル円は155円台後半でオープン。朝方は低下していた米金利が上昇する展開を横目に、ドル買いが再び優勢となり、156円台に乗せた。その後、ジェファソンFRB副議長が「インフレがFRBの2%目標に持続的に回帰しつつあるとは断言できない」と今後の利下げ観測を巡って慎重な姿勢を見せるも特段大きなドル買い材料とはならず、上値の重い移が続く。午後はマスター・クリーブランド連銀総裁の「現在の経済状況を踏まえると、年内に3回の利下げが適切だとは思わない」との発言が伝わると小幅に上値を伸ばし、その後156円台前半でクローズ。

【金利】

週明けの金利市場は、中長期でほぼ平行に、前週末終値比小幅上昇。主要指標発表がなく、材料難のなか、引き続きタカ派なFED要人発言などを受けた債券売りが優勢となり、前半で金利は急伸。その後は買い戻されるも、売り買いが交錯しながら引けとなった。クリーブランド連銀のマスター総裁がインフレの行方を見極めるまでレート調整は無いと発言し、今年3回予想した利下げを否定した。

【予想】

本日のドル円は底堅くドル高円安方向を予想。本日も複数FOMCメンバーからの発言が予定されているが、引き続きインフレ高止まりを懸念するタカ派な内容となると見ており、米金利が底堅く推移する中ではドルも買われやすい地合いが継続するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 4月 首都圏新築分譲マンション
(アジア) 1Q 韓国 韓国国家計信用
(アジア) 5月 豪 RBA議事要旨
(アジア) 5月 豪 ウェストハック消費者信頼感指数
(アジア) 5月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 5月 韓国 輸出 20日間 / 輸入 20日間
(欧州) 3月 ユーロ圏 ECB経常収支
(欧州) 3月 ユーロ圏 貿易収支 / 建設業生産高
(欧州) 3月 伊 経常収支
(欧州) 独 国債入札(5Y)
(米国) 5月 フィデリティ連銀非製造業活動
(米国) パーキン・リッチモンド 連銀総裁講演
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。